

看護部長通信

みなさん、こんにちは！

早いもので、当院へ就職して3か月目を迎えました。

4月は、看護師、准看護師、看護補助者81名全員に対しアンケート調査を実施し、現在のみなさんの病院に対する思いなどを聞くことができました。

4月下旬から5月下旬にかけて、アンケート後の面談を一人ずつ行いました。みなさんが病院をよくしたいという思いを持っていることが確認できました。また、40年も勤続されている方から病院の変遷を聞くことができ、改めて当院が当地の地域医療を支えてきた病院だと実感できました。面談の最後にこれからも看護部に協力していただくことをお願いしました。わたしにとって大変貴重な時間であったとともに、みなさんお疲れさまでしたと感謝の気持ちでいっぱいです。

6月に入り、看護部ホームページの看護部長のあいさつで私の初心を書いたところ、友人達から「あなたのことだから有言実行するんでしょうね」と連絡をいただき、後戻りできないぞと改めて覚悟を決めたきっかけになりました。

病院をよくするためにやりたいことがたくさんあり、今は優先順位をつけて実施している状況です。ありがたいことに院長から全面バックアップのお言葉をいただき、ブレーキをかけることなく運転走行中です。

業務管理をする上で、人・物・金・情報・時間を常時念頭に置いてはいますが、うまく活用ができず難航しています。目標達成には今しばらく時間がかかりそうです。

こんな状況の中で私の一番の相談相手は、大成看護総師長です。彼女は、当院就職前に看護学校の教員を経験されています。そのため、人を教育するエネルギーはすごいとしか言いようがないくらいバイタリティーがあり、尊敬の念に値する方で、一緒に勤務する喜びの一つにもなっています。

今は、とにかく病院に来て、患者様や職員のみなさんに接して充実した毎日を送っています。

今まさに梅雨入り真ただ中ですが、紫陽花の花のように色鮮やかに咲き誇る自身でありたいと思っています。

これからもよろしくお願いします。



平成30年6月15日

看護部長 伊藤 節美